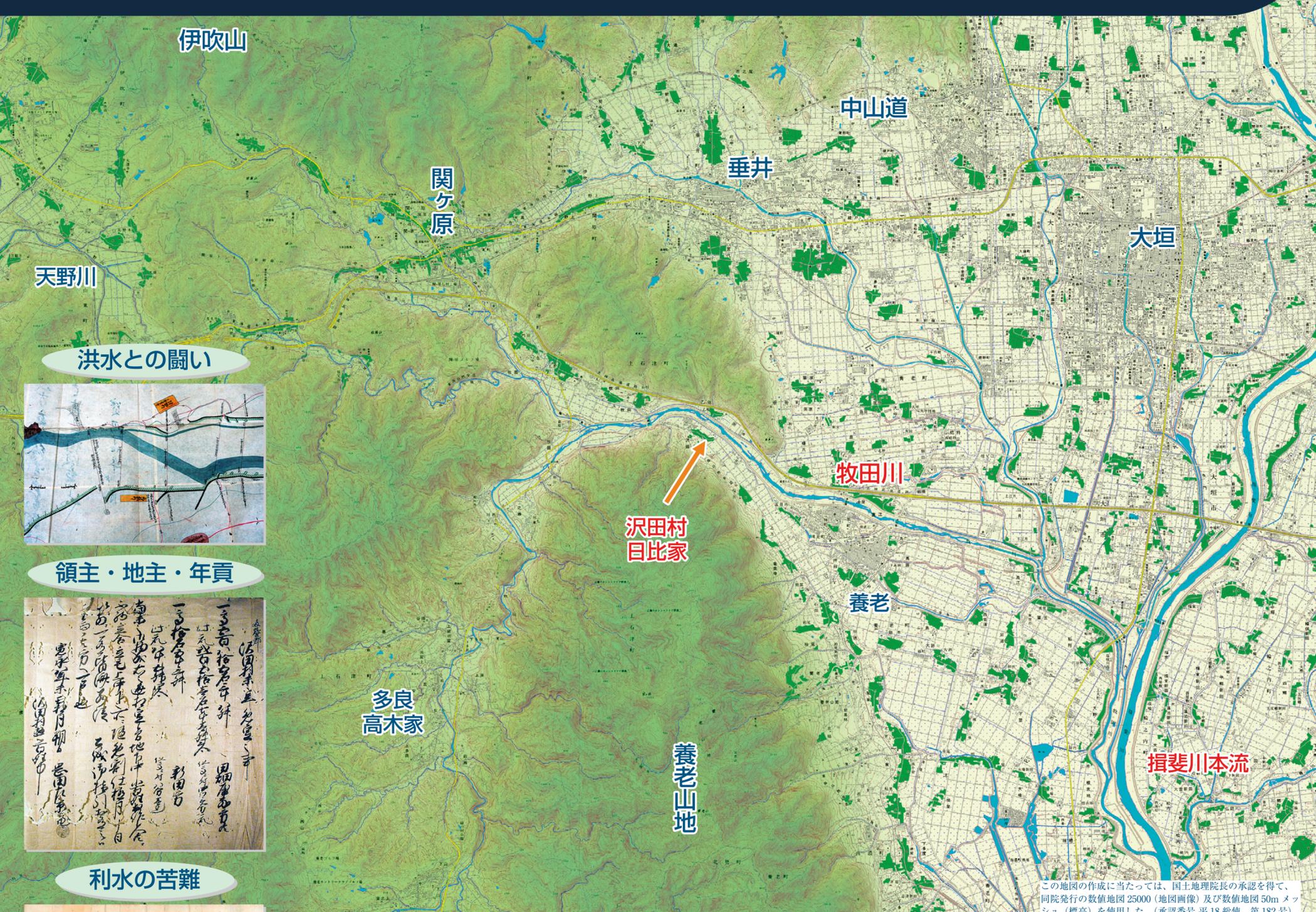


# 江戸時代の村と地域

## 新蔵史料—美濃養老・日比家文書にみる暮らしと災害—

揖斐川中流域で、頻発する水害や土石流災害と闘いながら暮らした村人たち。山と川と水をめぐりその対立と共生のドラマを軸に、琵琶湖と伊勢湾を結ぶ幕末の大運河計画なども織りませながら、地域のあり方を考えます。



伊吹山

中山道

関ヶ原

垂井

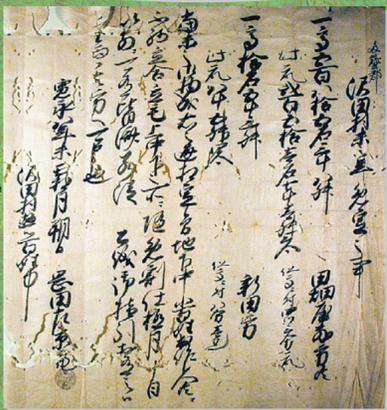
大垣

天野川

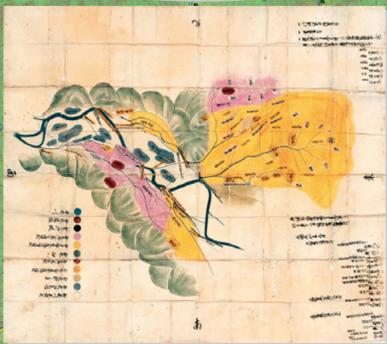
洪水との闘い



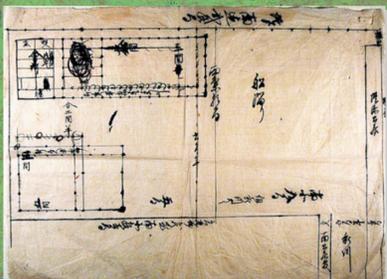
領主・地主・年貢



利水の苦難



幻の運河計画



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（地図画像）及び数値地図50mメッシュ（標高）を使用した。（承認番号平18総使、第182号）

### 2006 9.29 (金) - 10.20 (金)

10:00~17:00 (土日も開館)

会場：名古屋大学中央図書館展示室

主催 名古屋大学附属図書館・同研究開発室

後援 愛知県、岐阜県、三重県、名古屋市、

大垣市、養老町の各教育委員会

問合せ先：464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学附属図書館庶務掛

Tel 052(789)3667 e-mail shomu@nul.nagoya-u.ac.jp http://www.nul.nagoya-u.ac.jp

入場  
無料

●講演会:10月9日(月)13:00~15:30

会場：名古屋大学中央図書館5階多目的室

講師：秋山晶則(名古屋大学)

「日比家文書にみる暮らしと災害」

水本邦彦(京都府立大学)

「美濃路・伊勢道・近江道」

●展示資料解説

10月11日(水)、14日(土) 各回13:30~14:00



地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車徒歩3分  
自家用車等での来場はご遠慮下さい